

充実の体制で授業に取り組んでいます



〔1年生 地域見学実習(道北)〕

新型コロナウイルス感染が続いてますが、生徒たちは元気に授業に取り組んでいます。

1年生は伐木機械や走行集材機械などの資格取得をはじめ、森林調査、刈払い、枝打ちや立木伐採などの森林作業の実習に取り組みました。また、上川・留萌・宗谷、日高・胆振、十勝・釧路・根室の各地域への地域見学実習を行ったほか、9月には初めての短期インターンシップを実施し、翌10月にも2回目を実施するなど現場での体験を重ねながらしっかりと学んでいます。もちろん室内講義にも意欲的に取り組んでいます。

2年生は3回目の長期インターンシップのほか、天然林施業や木育などのより専門的な授業に取り組んでいます。また、総合選択実習では技能養成コースと自主研究コースに分かれ、それぞれ自らが設定した課題に向け実習や研究に取り組んでいます。

このように、全道各地で実施した地域見学実習やインターンシップなどは、各地域支援協議会や林業事業者の皆さまのご支援により充実した体制で取り組めており、この場を借りて厚くお礼申し上げます。今後とも教職員一同生徒の指導に努めて参りますので、引き続き、学院運営にご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



〔1年生 伐木造材実習〕



〔1年生 林業機械メンテナンス〕



〔1年生 林業機械実習〕



〔2年生 総合選択(登山)〕

2年生の就職活動について

2年生は、インターンシップなどの就職に向けた実習を全て終え、北森カレッジの職業紹介事業や面接指導などの就職支援のもと、就職活動を行っています。

11月末日現在、就職を希望する生徒の8割以上となる29名の生徒が内定を受けています。毎月、前月末日時点の採用内定速報を北森カレッジのホームページで公表していきますので、ご覧ください。

就職活動中の生徒は残りわずかとなっていますが、北森カレッジでは生徒全員の就職活動が終わるまで、支援に努めて参ります。



〔学院内の内定速報掲示〕

生徒の声(第3期生)

久保 良太さん

自分は商業高校出身で、林業とは接点のない分野から来ました。元々自然が大好きであったこともあり、毎日の授業が新鮮で楽しく、良い友人も出来ました。学院で林業について勉強して、将来は自然の楽しさを伝えられるような人になることが目標です。



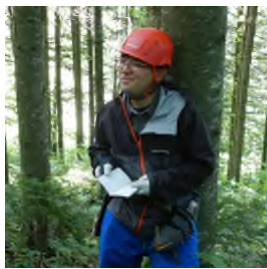
竹内 大地さん

寒さには慣れていますが、旭川は冷え込みが早いと感じます。学院生活では、大学以来の学院祭でバンドをしたことや、先生に狩猟の見学記念の空薬莖を頂いたのが印象的です。これから、幅広い知識を吸収し、研究的な事に挑戦してみたいです。



藤原 巧さん

学院には林業が好きで入学をしました。年代も経歴も異なる人、バンドという趣味でつながれた人等、たくさんの出会いがあって、楽しい生活を送れています。チェーンソーや重機の技術向上のほか、制度等を学び、事務仕事にも対応できる人材になりたいです。



松浦 実育さん

学院生活では地域見学実習を通じ、多くの地域を見れることや、仲間と過ごす日々がとても楽しく感じています。林業の事務的な知識や、社会人マナーなどの自分が苦手としていることに向き合っていきたいと考えています。



「ほくでん 北森カレッジ 共創の森」植樹活動に参加

「ほくでん 北森カレッジ 共創の森」は、ほくでんグループ創立70周年事業の一環として、森林の復元、北海道の林業・木材産業の人材育成等を目的に、令和3年度から北海道電力(株)とともに取り組んでいます。

今年度は、10月6日に植樹活動を行い、北海道電力からは藤井社長はじめ幹部や社員のみなさん、北森カレッジからは1年生、合わせて約80名が参加しました。

午前はいよいよの天気でしたが、オヒョウやミズナラなど1,000本以上の苗木を植えました。

午後からは林業と環境保全に関する勉強会が行われ、北海道電力社員と北森カレッジ生がプレゼンテーション・意見交換を行い、お互いの理解が深まりました。



〔集合写真〕



〔植樹活動〕



〔勉強会〕

実習環境を整備しました

生徒達は、チェーンソー技術の向上に向けて日々実習に励んでいます。

その生徒達の体の負担を少しでも軽減できるよう、屋外実習場にオーニング(パラソル)4張りを設置しました。

オーニングは、炎天下での体力消耗や熱中症の防止、また、雨天時の雨よけとしても使用できるため、実習環境の改善に繋がるものと期待しています。

今後も、生徒達の快適な学習環境づくりに取り組んで参ります。



〔オーニング下の実習風景〕

北森カレッジ史上初の学校祭開催



9月24日に、第1回北森祭（学校祭）を開催しました。

北森祭は、北森会（生徒会）が中心となって、企画、準備、予算管理、当日の司会進行など全てを生徒達だけで運営しました。

生徒達は、1・2年生合同の5チームに分かれ、林業学校ならではの林業に関する「借り物競走」や「クイズ大会」、「腕相撲」等の種目で各チーム優勝をめざしました。

その他にも、1本の丸太からイスを創作する「ものづくりコンテスト」やダンス、一発芸、バンドによる「ステージパフォーマンス」が行われました。

当日は、全道各地に就職している卒業生（第1期生）が駆けつけ、後輩や教職員と交流することができました。

今後も、北森祭を通じて、在校生同士はもちろん、卒業生との関わりも深め、学院を通じた繋がりを大切にしていきたいです。



〔第1期生の卒業生達〕



〔借り物競走〕



〔ステージパフォーマンス〕



〔ものづくり〕

支援協議会から給付金が贈呈されました

9月22日に、北海道林業・木材産業人材育成支援協議会（有末道弘会長）の巻口代表幹事と須田事務局長が来校され、インターシップ等に伴う交通費や宿泊費などに活用するため、総額456万円の給付金が贈呈されました。

贈呈式では、巻口代表幹事から生徒に対し「卒業生が就業している事業体からは、技術習得の途上にあるが今後会社の中核を担う人材として大いに期待しているとの話しを伺った。業界としても大いに期待している。」と激励の言葉を頂きました。生徒代表の1年生松浦実育さんは「給付金というバックアップがあり、安心してインターシップに取り組むことができる。」と応じました。

次回は3月に1年生に対し給付金が支給される予定です。



〔右は松浦実育さん〕

お知らせ(学生諸費納入等について)

○後期学生諸費を12月中旬を納期として徴収予定ですので、期日までの納入にご協力をお願いします。

○緑の青年就業準備給付金は12月に第2回目の給付を予定しています。なお、給付要件の一つに「年間（年度）研修時間が1200時間以上」があります。受給している生徒は授業の欠席をできる限りしないようご注意ください。

北森カレッジのPRで生徒大活躍

学院の知名度向上や入学者確保のため、様々なイベントに参加し生徒の皆さんにもお手伝い頂き学院をPRしました。

地元旭川市では6月15・16日に開催された「まちなかキャンパス2022」と、9月18日に開催された「北の恵み 食ベマルシェ2022」に参加しました。

生徒達は、チェーンソーによる樹木伐採のVR体験や防護服の試着体験等のサポートを行ったほか、特設ステージから観客を前にチェーンソー操作の実演を行うなど、北森カレッジや林業・木材産業の魅力を発信しました。

また、10月14・15日に札幌市で開催の「ほっかいどう住宅フェア2022」では、木工体験コーナーで薪割りやコースターづくりのサポートを行いました。



〔まちなかキャンパス〕



〔食ベマルシェ〕



〔住宅フェア〕

技能評価試験が実施されました

(一社)林業技能センターは、道内初となる林業の現場技術者の技能向上を目的とした技能評価試験を、10月9日に北森カレッジで実施しました。

この試験では、チェーンソーの指導経験や技能を求められる検定員に、北森カレッジの駒田教員が抜擢されたほか、生徒10名が学科試験とチェーンソー組立などの実技試験に挑みました。

北森カレッジ第4期生募集のお知らせ

学院では、令和5年度の入学者を広く道内外から募集するため、令和5年1月30日に札幌市と東京都において第2回一般入学試験を実施予定です。

募集定員の確保に向け、引き続き、各地の高校などで出張学院PRや学院説明会を実施します。

本道の林業・木材産業に興味のある方や北森カレッジに興味のある方に、情報提供頂けると幸いです。

募集要項やイベントの詳細はホームページをご確認ください。

	日時・内容
学院開放 Days	○令和4年12月12日(月)～16日(金) 9:30～12:00、13:30～16:00 ○上記の時間内で自由に学院内を見学できます。
申込み不要	○令和4年12月21日(水) 19:30～20:30 ○オンラインにより学院の概要を説明します。
学院説明会	○令和4年12月17日(土) ①10:00～11:30 ②13:30～15:00 ○対面またはオンラインにより学院の概要を説明します。
申込み必要	○令和5年1月14日(土) ①10:00～11:30 ②13:30～15:00 ○対面またはオンラインにより学院の概要を説明します。

試験区分・会場		日程	
一般入学試験	第2回 (札幌・東京) 募集人員：若干名	出願期間	令和4年12月19日(月)～令和5年1月18日(水)
		実施日	令和5年1月30日(月)
		合格発表	令和5年2月8日(水)
	第3回 (札幌・東京) <small>第2回で募集人員を満した場合は実施しません</small>	出願期間	令和5年2月20日(月)～3月10日(金)
		実施日	令和5年3月20日(月)
		合格発表	令和5年3月24日(金)



編集後記

前回の発行から3ヶ月が過ぎようとしています。この間、北森カレッジ史上初の学校祭を開催し、卒業生も遠くから足を運んでくれました。当日は、あいにくの雨で屋外の種目が一部中止となりましたが、屋内競技は成功に終わりました。編集担当は、微力ながら屋上で焼き鳥を焼く手伝いをさせて頂き、生徒とも親睦を深めることができました。

気温が下がり雪が降る季節となりました。登下校時には事故に注意するとともに、屋外実習時も生徒の安全確保に十分に努めるよう職員一同取り組んで参ります。

「OGARU」とは北海道の方言で「成長する」「大きくなる」という意味の言葉「おがる」です。北森カレッジの生徒や、北海道の森林が大きく成長する願いを込めています。

生徒の様子はこちらから



発行

〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号
北海道立北の森づくり専門学院 教務課
Tel(直通)：0166-75-6163 Fax：0166-75-6160